

西初石学区★通信

地域の皆様には、日頃からご理解ご協力を賜り感謝しております。
今月の西初石地区のニュースをお知らせします。

「地域学校協働本部」の活動を紹介します!

令和6年度は、コーディネーターが小・中学校で1人でしたので、ボランティアの方々や先生方に助けていただいた1年でした。小学校では、図書室の移動があり、夏休み中に「おやじの会」の皆様にご協力いただきました。また、花壇の手入れを、毎日のようにやってくださっている方がいらっしゃるので、参加していただける人数をもう少し増やしていけたらと思っています。中学校では、書写の授業サポート、家庭科のミシン縫いや手縫いの製作サポート、調理実習サポートなどを行いました。

1年間で、小学校のべ34種類、中学校のべ35種類の活動を実施し、参加者は4月から12月まで小学校中学校合わせてのべ609名、そのうち地域の方(小・中の保護者ではない方)は228名でした。西初石中学校区に「地域学校協働本部」ができて7年が経ち、ボランティア活動を通して、子どもたち、先生方、地域の方、保護者の方々の絆ができています。

学校支援コーディネーター 森本ななえ



避難所運営委員会

災害時、もしもご自宅での生活を続けることが難しくなくなったら、
皆さんはどこに避難しますか？

流山市では、基本的には災害後もご自宅での生活が推奨されています。しかし有事はどれくらいの規模で起こるか誰にもわかりません。在宅避難生活が困難となった時、西初石中学校区にお住いの皆さんは西初石中学校や西初石小学校に避難所が開設されることになっています（自治会によって避難先がわかっています）その避難所の運営を担うとされているのが各自治会です。人を助けられるのは人しかいないと言われています。災害時に地域の皆さんで助け合ってスムーズな避難所生活ができるよう、年に数回自治会長さんを中心に打ち合わせなどを行っています。



西初石中学校と保育園の交流

2月の毎週木曜日！ それは、森の葉保育園に西初石中学校の1年生が遊びに来てくれる日です。初めは大きなお兄さんお姉さん達に驚いていた子どもたちでしたが、回を重ねる毎に木曜日が楽しみな日に変わっていきました。朝登園して来て、今日がその日だと気づくと「せんせ～まだ？おにいちゃんとおねえちゃんたちまだ????」と、ワクワクそわそわ…。

おやつの時間に、中学生に手拭いてもらう1歳児。一緒に難しいパズルに挑戦したり、雑巾掛け競争をしたりするクラスも…。“なんでもバスケット”のゲームでは、わざと負ってくれる心優しいお兄さんお姉さん達。どの年齢の子ども達も、みんながニコニコ笑顔で温かな空気に包まれ、心がほっこりする時間が流れていきました。楽しい時間はあっという間で、“保育園の近くを通ったら、また遊びに来てね！”と、名残惜しそうにいつまでも手を振る子どもたちでした。



西初石小学校 昔遊びの会

12月10日（火）昔遊びの会を実施しました。当日は社会福祉協議会の皆様を講師としてお招きし、「けん玉」、「おはじき」、「だるま落とし」、「めんこ」、「お手玉」、「こま」、6つの遊びをご指導いただきました。講師の皆様が、ていねいにわかりやすく遊び方を教えてくださったおかげで、今までに遊んだことがある児童、ない児童ともに昔遊びを楽しむことができました。楽しい時間は、時がたつのが早く感じるもので、昔遊びの会が終わるときには、多くの児童から、「とても楽しかった。」、「もっと遊びたかった。」など、会の終了を惜しむ声がたくさんあがりました。社会福祉協議会の皆様の力を借りることで、楽しい会を実施することができました。ご協力いただき、ありがとうございました。

